

2017年12月（第135回）例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

○ 今月の親講座・12月17日(日)

会場 高知市東部健康福祉センター2階研修室

時間 午後1時半から午後4時半

講師 大崎博澄 たんぽぽ教育研究所主宰

テーマ 「ひきこもりをどんな風に理解するか」



段々と一年が短く感じられます。はや12月になってしまいました。皆様お元気でですか。

11月19日の高知新聞の朝刊一面トップに出ていましたが、厚労省は若者の支援の対象年齢を39歳から5歳引き上げます。支援の現場では長い間39歳で区切ることの不具合が指摘されていましたがこの度やっとのことで引き上げられます。しかし、40歳代後半から50歳代でひきこもっている人もたくさんいるという現実を直視して適切な施策へと繋げていかねばならないと思います。皆様のご協力をお願いします。

11月も相愛での薪割は続いています。毎週金曜日の作業時間に親が張り付いていなくてはなりません、人員確保が課題です。金曜日の午前11時から午後3時半ごろまで作業に付き合ってくれる方がいると助かります。月のうち1日か2日でもかまいません。ご協力して下さる方は坂本 090-3184-8109 までご連絡ください。

これまでは全国にある親の会で中間就労先をどう確保するのが大きな課題でした。首都圏や先進的に活動している支部ではある程度の取り組みや、制度を利用しての就労支援作業所を開設したりしていました。しかし、一昨年始まった生活困窮者自立支援法を活用して高知市社協が民間企業との間を取り持つという形でやいろ鳥の会が業務委託を受けるといった形が始まりました。この形は全国でも珍しい取り組みになります。将来的には薪割だけでなく割って乾燥させた薪の発送作業や木の伐採から輪切り作業まで広がる可能性があります。(株)相愛さんのバイオマス事業の一翼を担えるかもしれません。

KHJ 家族会のアンケートを同封しますのでご協力をお願いします。記入して同封の封筒に入れて12月末までに投函してください。無記名です。



前回の親講座

11月26日は松田先生の親講座で、午前中は先生の個人面談を4名の方が受けました。前半は先生のお話、後半は全員でピアカウンセリングを行いました。

前半のお話では、家から出られないでひきこもり期間が長くなると言葉遣いも含めて子供返りをすることがある。定年退職後に長く社会的な交わりをもたないと同じような子供返りが起こることがある。ペットを飼う事は良い影響が認められますので、例えば犬の散歩をすることで定期的に外出する習慣を維持したり、毎月決まった日に定額の小遣いを渡して買い物する習慣を持つておくのは良いことです。

どんなひきこもりの人も必ず動き出すので辛抱強く待つことが大切ですが、ただ何もしないで待つのではなく、いろいろな刺激を与えなくてはならない。しかし、子どもの嫌がる刺激を与え続けてはいけない。親講座などで経験した家族からいろいろと情報を得ながら各々の家族で試行錯誤し工夫を重ねてください。

後半は全員のピアカウンセリングを行いました。会員のアンケートから ★参加者の近況を聞くことがとても参考にまりヒントを得られました。 ★待つことの重要さに気づきました。 ★ここにきて皆さんの話を聞かせてもらって、自分の話も聞いてもらって、にこやかな先生の解説を聞いていると心が暖かくなって気持ちも安心してきて、よし! 家に帰ったら子どもにもっと優しくしてやろう、ほめてやろう、甘えさせてやろうと思いました。 ★ 皆様のご家庭の様子が分かりそれぞれの悩みとか少し笑いもありで良かったです。というコメントが寄せられました。



高知市重倉にある(株)相愛さんでの薪割作業の工賃 10 月分 2600 円が振り込まれましたので参加した若者で均等に配分しました。今のところ一日 1 カゴのペースですがもう少し慣れてきたら 2 カゴに挑戦してみます。筋トレも兼ねて斧を使った薪割も少し取り入れています。

12月17日 日曜日は 大崎博澄氏 たんぽぽ教育研究所主宰

親講座は高知県の自殺対策強化事業の補助金で運営されています。

日時 12月17日(日) 13:30~16:30 無料です

★13:00~13:30 受付 年会費徴収等

★13:30~13:50 事務連絡など

★13:50~16:30 講義、休息、質疑応答

テーマ 「ひきこもりをどんな風に理解するか」

会場 高知市東部健康福祉センター 2階 研修室

高知市葛島 4-3-3 ☎088-882-9380

やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆12月25日 月曜日 といろ クリスマスパティー 11時ごろから
- ◆1月6日 土曜日 といろ始め 年始のご挨拶その他
- ◆1月21日・日曜日 公開講演会 講師 森田洋司鳴門教育大学大学院特任教授
午後1時30分から4時 かるぽーと11階 大講義室
- ◆2月25日・日曜日 ひきこもり つながるーかんがえる 対話交流会 in 高知
KHJ家族会本部主催 赤い羽根基金補助金で全国展開している交流会です。

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。庁舎は移転しましたが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。

年会費の払い込み

平成29年8月から平成30年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

写真や県外の親の会の会報やタイムリーなお知らせを適宜配信しています。ご希望の方は会長あてにメールを送ってください。 Ja5cin@arion.ocn.ne.jp です。

電話相談 随時電話相談をお受けしています。携帯 090-3184-8109(坂本)まで。